

「第11回 札幌医科大学附属病院 ELNEC-J 看護師教育プログラム」開催のご案内

札幌医科大学附属病院
看護キャリア支援センター長 團塚 恵子

我が国では少子高齢化が進み、今後本格的な「高齢・多死社会」を迎えます。このたび、札幌医科大学附属病院では、人々へ質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを提供できるように、知識、技術を習得するための教育プログラムである、ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムを開催いたします。奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

日時：令和7年12月20日(土) 9:00~16:40
12月21日(日) 9:00~16:55

開催方法：現地開催

会場 札幌医科大学 教育研究棟4階 D-401・402 〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

主催：札幌医科大学附属病院 看護キャリア支援センター・腫瘍診療センター

参加費：無料 昼食は各自でご用意ください。

対象：3年目以上の臨床経験がある看護師 30名

※2日間受講可能な方

※次の感染対策実施を受講条件とする。

- ①日常的に感染予防対策を実施していること（受講日も飲食以外は、終日マスク装着遵守）
- ②研修日の5日前から発熱およびCOVID-19を疑う症状がないこと
- ③研修日の5日前から感染対策をしない状況下でCOVID-19陽性者との接触がないこと（家族等）
- ④研修後2日以内に、発熱及びCOVID-19を疑う症状が出た場合速やかに当院に連絡すること

内容/講師：本プログラムでは、ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムの10のモジュールの講義をはじめ、少人数によるケーススタディや、グループディスカッション、ロールプレイ、ビデオ視聴等を通して受講者の皆様に質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアについて学んでいただきます。

M1：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護	：緩和ケア認定看護師	小山 理美
M2：痛みのマネジメント	：緩和ケア認定看護師	加賀 理美
M3：症状マネジメント	：がん化学療法看護認定看護師	大谷 真奈美
M4：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題	：がん看護専門看護師	佐藤 さやか
M5：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮	：主任看護師	斎 若菜
M6：コミュニケーション	：がん看護専門看護師 がん看護専門看護師	佐藤 明美 小野 聡子
M7：喪失・悲嘆・死別	：がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	加藤 真由美
M8：臨死期のケア	：緩和ケア認定看護師	山崎 美恵
M9：高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア	：老人看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	三浦 直子
M10：質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成	：緩和ケア認定看護師	小山 智美

※すべてのモジュールを終了した方に修了書を授与致しますので、必ず2日間の受講をお願い致します。

申込〆切：令和7年10月17日(金) ※先着順（定員を満了し次第、締め切らせていただきます）

申込方法：下記のQRコード、またはURLから申し込み受付フォームにアクセスの上、必要事項を入力し、お申込み下さい。



<https://x.gd/ysCtb>

※申込者には、受講の可否をメールにて、ご連絡致します。11/4(火)迄に連絡がない場合は、下記連絡先にご照会下さい。

【連絡先】札幌医科大学附属病院 看護キャリア支援センター 担当) 小野 聡子
電話) 011-611-2111(内線 37370) E-mail) career@sapmed.ac.jp